



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月30日

東・名

上場会社名 株式会社明電舎

上場取引所

コード番号 6508

URL <https://www.meidensha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 井上 晃夫

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート
コミュニケーション推進部長 (氏名) 望月 隆志 (TEL) 03-6420-8100

四半期報告書提出予定日 2023年11月8日 配当支払開始予定日 2023年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	119,047	6.5	△2,366	—	△1,622	—	△1,616	—
2023年3月期第2四半期	111,742	12.9	△4,892	—	△3,957	—	△2,746	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 4,005百万円(—%) 2023年3月期第2四半期 △1,038百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第2四半期	円 銭 △35.62	円 銭 —
2023年3月期第2四半期	円 銭 △60.54	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第2四半期	百万円 304,510	百万円 113,833	% 36.4
2023年3月期	307,390	110,881	35.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 110,915百万円 2023年3月期 107,897百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 28.00	円 銭 —	円 銭 22.00	円 銭 50.00
2024年3月期	—	25.00			
2024年3月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期期末の配当予想につきましては、現時点では未定であります。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	290,000	6.4	11,000	28.8	11,500	30.3	10,000	40.3	220.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	45,527,540株	2023年3月期	45,527,540株
2024年3月期2Q	159,906株	2023年3月期	159,447株
2024年3月期2Q	45,367,929株	2023年3月期2Q	45,368,783株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境としては、国内における経済活動の回復や企業業績の改善傾向に加え、グローバルでのグリーントランスフォーメーションに向けた気運の高まりなどを背景に、引き続き重電機器に対する旺盛な需要が見られました。また、資材高騰や各種部材の長納期化といった課題については、状況の悪化はしていないものの、業績に対する影響が引き続き発現しました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、以下のとおりです。

当社グループでは、電力会社や官公庁向けの各種電気設備や、自治体向け浄水場・下水処理場向け電気設備等において、年度末に売上高が集中する傾向があります。そのため、例年、第2四半期の売上高については、年間の実績値に対して相対的に低い水準にとどまっております。

(単位:百万円)

	2023年3月期 第2四半期累計期間	2024年3月期 第2四半期累計期間	増減額	増減率(%)
売上高	111,742	119,047	7,304	6.5
営業損失	△4,892	△2,366	2,526	—
経常損失	△3,957	△1,622	2,334	—
親会社株主に帰属する 四半期純損失	△2,746	△1,616	1,130	—

各事業分野における営業活動の状況は、次のとおりであります。セグメント別の状況は次のとおりです。売上高につきましては、セグメント間の取引を含んでおります。

① 電力インフラ事業セグメント

国内を主体とする電力エネルギーシステム事業及び海外を主体とする変電事業のいずれも、増収増益となりました。特に変電事業においては、シンガポール市場の需要回復や北米市場での環境配慮型製品の旺盛な需要、インド市場における業容の拡大などを背景として損益が大幅に改善し、黒字化を果たしました。その結果、売上高は前年同期比29.2%増の30,922百万円、営業利益は3,200百万円改善の919百万円となりました。

② 社会システム事業セグメント

電鉄システム事業においては、海外大型案件の売上が減少したものの、プロジェクトコストの改善等により増益となりました。社会システム事業及び水インフラ事業については、部材の長納期化や関連工事の遅れ等に伴う工事進行への影響が発現したほか、一部案件においてコスト増による採算性の低下などが発生し、損益は悪化しました。その結果、売上高は前年同期比10.7%減の33,384百万円、営業損失は1,369百万円悪化の2,790百万円となりました。

③ 産業電子モビリティ事業セグメント

電子機器事業では、半導体市況の落ち込みにより真空コンデンサの需要が低迷し、減収するとともに大幅な減益となりました。一方で、電動カソリューション事業、EV事業及びモビリティT&S事業の3つの事業は、いずれも増収増益となりました。特に、EV事業では、自動車メーカの生産活動の回復が追い風となり、国内の製造ラインの稼働が高まったことなどから、前年同期比で損益が大きく改善し、4四半期連続で黒字を確保しました。その結果、売上高は前年同期比8.7%増の38,519百万円、営業損失は380百万円悪化の617百万円となりました。

④ フィールドエンジニアリング事業セグメント

保守サービスについては、堅調な需要が継続していることに加えて、部材の長納期化を受けて前年から後ろ倒しされた案件の売上計上があったことなどから、前年同期比11.0%増の14,101百万円、営業利益は909百万円改善の293百万円となりました。

⑤ 不動産事業セグメント

売上高は前年同期比0.5%減の1,614百万円、営業利益は105百万円改善の738百万円となりました。

⑥ その他

報告セグメントに含まれない事業において、売上高は前年同期比1.1%減の7,684百万円、営業損失は29百万円改善の16百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」）比2,880百万円減少し、304,510百万円となりました。

流動資産は、前期末に計上した受取手形、売掛金及び契約資産の回収が進み、前期末比7,422百万円減少の180,328百万円となりました。

固定資産は、保有する上場株式の市場価値上昇に伴う投資有価証券の増加により、前期末比4,542百万円増加の124,181百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少により、前期末比5,833百万円減少の190,676百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加により、前期末比2,952百万円増加の113,833百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末の35.1%から36.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、海外を主体とする変電事業や保守サービスを手掛けるフィールドエンジニアリング事業における、旺盛な需要を背景とした業績の改善等が引き続き見込まれることから、営業利益および経常利益が前回発表値から増加する見込みであります。また、2023年10月30日に開示したとおり、保有不動産の譲渡により、特別利益（固定資産売却益）の計上が見込まれることも合わせ、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を大幅に上回る見込みであります。

現時点での2024年3月期の業績見通しは、以下のとおりとなっております。

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	290,000	10,000	10,000	7,000	154.29
今回修正予想 (B)	290,000	11,000	11,500	10,000	220.42
増減額 (B-A)	—	1,000	1,500	3,000	—
増減率 (%)	—	10.0	15.0	42.9	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	272,578	8,539	8,823	7,128	157.13

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,917	21,769
受取手形、売掛金及び契約資産	99,354	71,132
電子記録債権	8,760	7,836
商品及び製品	10,571	11,235
仕掛品	36,617	47,613
原材料及び貯蔵品	11,550	12,659
その他	6,163	8,404
貸倒引当金	△184	△323
流動資産合計	187,751	180,328
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	38,708	38,233
機械装置及び運搬具（純額）	13,004	12,686
土地	12,697	12,711
建設仮勘定	6,107	7,228
その他（純額）	5,271	5,303
有形固定資産合計	75,788	76,163
無形固定資産		
ソフトウェア	4,862	4,570
のれん	2,675	2,532
その他	925	774
無形固定資産合計	8,462	7,876
投資その他の資産		
投資有価証券	16,696	21,869
長期貸付金	37	37
繰延税金資産	16,535	15,962
その他	2,148	2,299
貸倒引当金	△28	△27
投資その他の資産合計	35,388	40,141
固定資産合計	119,639	124,181
資産合計	307,390	304,510

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,971	33,278
電子記録債務	3,997	4,211
短期借入金	15,514	12,268
コマーシャル・ペーパー	8,000	9,000
1年内償還予定の社債	-	6,000
未払金	5,268	4,359
未払法人税等	3,262	731
契約負債	16,534	22,938
賞与引当金	7,858	7,510
製品保証引当金	1,104	1,103
受注損失引当金	590	720
その他	17,204	15,509
流動負債合計	118,307	117,632
固定負債		
社債	6,000	-
長期借入金	20,995	21,333
退職給付に係る負債	45,995	46,834
環境対策引当金	313	74
その他	4,897	4,801
固定負債合計	78,202	73,044
負債合計	196,509	190,676
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,070	17,070
資本剰余金	10,211	10,226
利益剰余金	69,568	66,954
自己株式	△194	△195
株主資本合計	96,656	94,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,524	10,026
繰延ヘッジ損益	5	5
為替換算調整勘定	5,103	7,112
退職給付に係る調整累計額	△392	△285
その他の包括利益累計額合計	11,241	16,859
非支配株主持分	2,983	2,917
純資産合計	110,881	113,833
負債純資産合計	307,390	304,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	111,742	119,047
売上原価	89,313	94,067
売上総利益	22,429	24,980
販売費及び一般管理費	27,322	27,346
営業損失(△)	△4,892	△2,366
営業外収益		
受取利息	23	48
受取配当金	417	413
受取賃貸料	49	49
為替差益	930	707
その他	288	359
営業外収益合計	1,710	1,579
営業外費用		
支払利息	454	452
出向者関係費	69	65
その他	250	317
営業外費用合計	774	835
経常損失(△)	△3,957	△1,622
特別利益		
投資有価証券売却益	377	-
受取補償金	285	-
その他	6	1
特別利益合計	669	1
特別損失		
固定資産売却損	45	-
関係会社整理損	-	170
減損損失	-	97
その他	0	35
特別損失合計	45	303
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,333	△1,925
法人税、住民税及び事業税	345	647
法人税等調整額	△969	△936
法人税等合計	△624	△288
四半期純損失(△)	△2,709	△1,637
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	37	△20
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,746	△1,616

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△2,709	△1,637
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△847	3,502
繰延ヘッジ損益	△22	-
為替換算調整勘定	2,430	2,032
退職給付に係る調整額	110	107
その他の包括利益合計	1,670	5,642
四半期包括利益	△1,038	4,005
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,107	4,002
非支配株主に係る四半期包括利益	69	2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,333	△1,925
減価償却費	5,198	4,854
のれん償却額	491	355
引当金の増減額(△は減少)	△243	△434
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	793	971
受取利息及び受取配当金	△440	△461
支払利息	454	452
投資有価証券売却損益(△は益)	△377	-
受取補償金	△285	-
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	38,398	36,024
棚卸資産の増減額(△は増加)	△11,888	△11,157
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,703	△6,737
その他	△6,709	△3,584
小計	17,355	18,356
利息及び配当金の受取額	440	461
利息の支払額	△453	△434
法人税等の支払額	△2,255	△3,751
補償金の受取額	285	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,371	14,632
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△6,219	△4,423
投資有価証券の売却による収入	424	-
その他	△120	△526
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,916	△4,950
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,292	△1,621
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	2,000	1,000
長期借入れによる収入	-	159
長期借入金の返済による支出	△44	△2,075
社債の償還による支出	△5,000	-
配当金の支払額	△1,130	△998
非支配株主への配当金の支払額	△103	△53
その他	△271	△244
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,841	△3,834
現金及び現金同等物に係る換算差額	634	783
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,247	6,631
現金及び現金同等物の期首残高	13,254	14,116
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,502	20,748

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電力イン フラ事業	社会シス テム事業	産業電子 モビリ ティ事業	フィール ドエンジ ニアリン グ事業	不動産 事業	小計				
売上高										
外部顧客への売上高	23,689	36,098	34,264	11,884	1,605	107,542	4,200	111,742	—	111,742
セグメント間の内部 売上高又は振替高	248	1,269	1,182	821	17	3,540	3,568	7,108	(7,108)	—
計	23,937	37,368	35,447	12,705	1,622	111,082	7,768	118,851	(7,108)	111,742
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△2,280	△1,421	△237	△616	633	△3,921	△46	△3,967	(924)	△4,892

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の製品販売、従業員の福利厚生サービス、化成製品等を提供する事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△924百万円には、セグメント間取引消去379百万円、棚卸資産の調整額△0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,304百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発部門等で行っている研究開発にかかる費用等であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電力イン フラ事業	社会シス テム事業	産業電子 モビリ ティ事業	フィール ドエンジ ニアリン グ事業	不動産 事業	小計				
売上高										
外部顧客への売上高	30,663	32,059	37,132	13,312	1,595	114,763	4,283	119,047	—	119,047
セグメント間の内部 売上高又は振替高	259	1,325	1,386	788	19	3,779	3,400	7,180	(7,180)	—
計	30,922	33,384	38,519	14,101	1,614	118,543	7,684	126,227	(7,180)	119,047
セグメント利益又は セグメント損失(△)	919	△2,790	△617	293	738	△1,456	△16	△1,473	(893)	△2,366

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の製品販売、従業員の福利厚生サービス、化成製品等を提供する事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△893百万円には、セグメント間取引消去420百万円、棚卸資産の調整額19百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,333百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発部門等で行っている研究開発にかかる費用等であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(固定資産の譲渡)

当社は、2023年10月30日開催の取締役会において、下記の通り、固定資産の譲渡について決議いたしました。

1. 譲渡の理由

保有資産の有効活用及び財務体質の強化を図るため、下記の資産を譲渡することとしました。

2. 譲渡資産の内容

資産の内容	土地
所在地	東京都品川区大崎二丁目
面積	1,098.58㎡
現況	駐車場

※譲渡価額、帳簿価額については、譲渡先との契約上の都合により開示を控えさせていただきますが、市場価格を反映した適正な価格での譲渡となっております。

3. 譲渡先の概要

譲渡先につきましては、譲渡先との契約上の都合により、開示を控えさせていただきますが、国内法人1社であります。

なお、譲渡先と当社の間には、特筆すべき取引関係、資本関係、人的関係はありません。また、当社の関連当事者には該当いたしません。

4. 譲渡の日程

- (1) 取締役会決議日 2023年10月30日
- (2) 売買契約締結日 2023年10月31日 (予定)
- (3) 物件引渡期日 2023年10月31日 (予定)

5. 損益に与える影響

2024年3月期第3四半期連結会計期間において、固定資産売却益約32億円(概算額)を特別利益に計上する予定です。

※固定資産売却益は、譲渡価額から帳簿価額及び譲渡に係わる諸費用の見積価額を控除した概算額です。